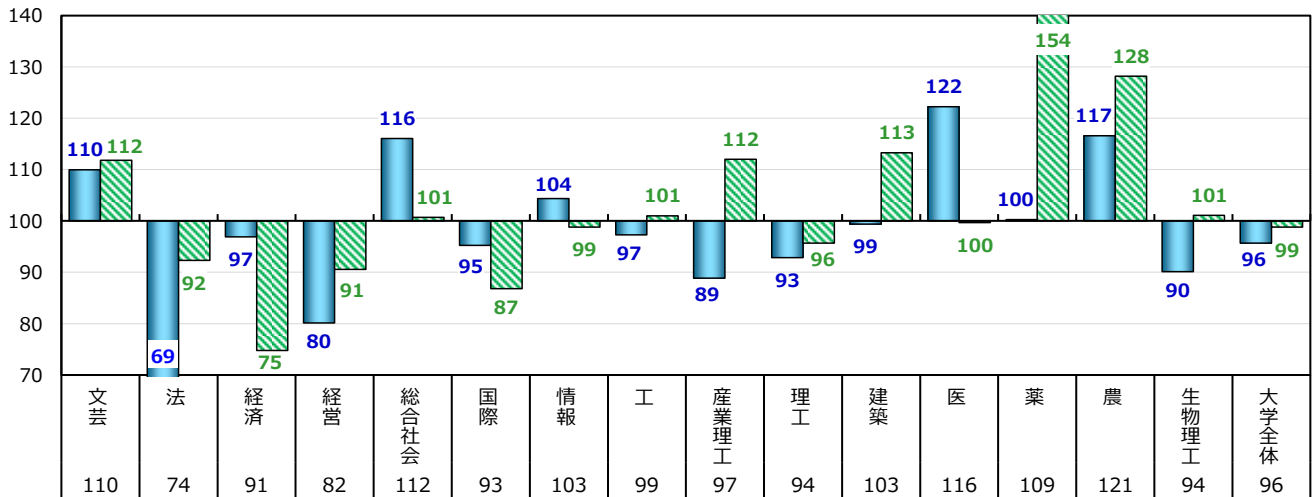


近畿大：大学全体ではやや減少だが、志願者数は 11 年連続全国最多 一般：-4,883 人 共テ：-481 人

※前年度の志願者数を100とする指数
 ※学部名の下の数値は学部全体の指数



主な入試変更点

選抜方法：文芸、法、経営、総合社会<共テ・前期 5 教科 7 科目型>…新規実施 国+歴公 2 + 数 2 + 理・理基 2 + 外文芸(芸術/造形芸術)<一般・前期 A 日程> 実技→国+外+(歴公 or 数)
 国際<共テ・前期 5 教科 5 科目型>…新規実施 国+歴公+数+理・理基 2 + 外 ※数：数①or 数②
 <共テ・前期 2 教科 2 科目型>…廃止
 情報(情報)<共テ・前期 5 教科 6 科目型>…新規実施 国+数 2 + 理+外+(歴公 or 理)
 ※理(必須)：物 or 化 or 生から高得点 1 科目採用
 ※理(選択)：高得点 1 科目で採用された科目除く
 工<共テ・前期 5 教科 5 科目型>…新規実施 国+歴公+数+理・理基 2 + 外 ※数：数①or 数②
 <共テ・前期 4 教科 4 科目型>、<共テ・前期 4 教科 5 科目型>…廃止
 産業理工<共テ・前期 5 教科 5 科目型>…新規実施 (国 or 歴公 or 数①or 数②or 理 or 外)→ 5
 建築<共テ併用・A 日程>…共テが 3 科目選択から 2 科目選択へ、個別が高得点科目採用へ
 <共テ>(国 or 歴公 or 数①or 数②or 理 or 外)→ 3
 <個>数+理+外 ※数：数①or 数②
 →<共テ>(国 or 歴公 or 数①or 数②or 理 or 外)→ 2
 <個>(数①or 数②or 理 or 外)→ 2 ※高得点 2 科目採用
 建築、薬<共テ・前期 5 教科 7 科目型>…新規実施 国+歴公+数 2 + 理 2 + 外
 農(食品栄養、応用生命化)<共テ併用・A 日程>…共テが 3 科目選択から 2 科目選択へ、個別が高得点科目採用へ
 <共テ>(国 or 数①or 数②or 理 or 外)→ 3
 <個>理+外+(国 or 数①or 数②)
 →<共テ>(国 or 数①or 数②or 理 or 外)→ 2
 <個>{理+外+(国 or 数①or 数②)}→ 2 ※高得点 2 科目採用
 <共テ併用・B 日程>…個別が高得点 2 科目採用から高得点 1 科目採用へ、個別の配点変更
 <共テ>(国 or 数①or 数②or 理 or 外)<100>→ 2 = 総点<200>
 <個>(国 or 数 or 理 or 外)<100>→ 2 = 総点<200> ※高得点 2 科目採用
 →<共テ>(国 or 数①or 数②or 理 or 外)<100>→ 2 = 総点<200>
 <個>(国 or 数 or 理 or 外)= 総点<150> ※高得点科目採用
 (水産、農業生産科学、生物機能科学、環境管理)
 <共テ併用・A 日程>…共テが 3 科目選択から 2 科目選択へ、個別が高得点科目採用へ
 <共テ>(国 or 数①or 数②or 理 or 外)→ 3
 <個>外+(国 or 数①or 数②)+(歴 or 数)
 →<共テ>(国 or 数①or 数②or 理 or 外)→ 2
 <個>{外+(国 or 数①or 数②)or(歴 or 数)}→ 2 ※高得点 2 科目採用
 <共テ併用・B 日程>…個別が高得点 2 科目採用から高得点 1 科目採用へ、個別の配点変更
 <共テ>(国 or 数①or 数②or 理 or 外)<100>→ 2 = 総点<200>
 <個>(国 or 歴 or 数 or 理 or 外)<100>→ 2 = 総点<200> ※高得点 2 科目採用
 →<共テ>(国 or 数①or 数②or 理 or 外)<100>→ 2 = 総点<200>
 <個>(国 or 歴 or 数 or 理 or 外)= 総点<150> ※高得点科目採用

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、5,364 人(96)のやや減少だが、志願者数は 146,827 人で 11 年連続全国最多。なお、志願者数が 15 万人を下回るのは 3 年ぶり。文理別では、文系 6 学部合計は(92)の減少、理系 9 学部合計は(102)の微増で前年度並。また、なお、地方 3 キャンパスの志願者合計が前年度の大幅減少に引き続き、(97)とやや減少した。方式別では、一般方式は 4,883 人(96)のやや減少だが、志願者数は 3

年連続で 10 万人を上回った。学部別では、15 学部中 9 学部が減少。共通テスト利用方式は 481 人(99)の微減で前年度並。志願者数は 2 年連続で 4 万人を下回った。学部別では 15 学部中 8 学部が増加。複数の学部で 5 教科以上を課す入試方式を新規実施した効果で、特に薬(154)が大幅増加。

<一般方式>

- 文芸(110)**は、増加。学科・専攻別では、6 学科・専攻中 5 学科・専攻が増加。特に、<前期 A 日程>の実技試験を学科試験に変更した(芸術／造形芸術)(155)は 2 年連続大幅増加、(文／日本文学)(119)も大幅増加で 6 年ぶりに増加。一方で、唯一減少の(文／英語英米文学)(83)は大幅減少。
- 法(69)**は、大幅減少で 2 年連続減少。方式別では、1・2 月募集の<一般・前期 A>、<一般・前期 B>はいずれも 30%以上の減少。
- 経済(97)**は、2 年連続増加の反動は小さく、やや減少。学科別では、3 学科中 2 学科が減少。(国際経済)(91)は 2 年連続大幅増加の反動で減少、(総合経済政策)(97)はやや減少。(経済)(101)は前年度並。
- 経営(80)**は、2 年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、4 学科全てが減少。特に(経営)(75)、(会計)(76)、(キャリア・マネジメント)(79)は大幅減少。
- 総合社会(116)**は、前年度減少の反動で大幅増加。学科・専攻別では、3 学科中 2 学科が増加。(総合社会／環境・まちづくり系)(138)は大幅増加、(総合社会／社会・マスメディア系)(114)は増加でいずれも前年度減少の反動。(総合社会／心理系)(98)は前年度並。
- 国際(95)**は、やや減少。学科・専攻別では、3 学科・専攻中 2 学科・専攻が増加、全てが大幅な増減。(国際／東アジア－中国語)(165)、(国際／東アジア－韓国語)(121)は大幅増加。一方で、(国際／グローバル)(85)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 新設 3 年目の**情報(104)**は、前年度大幅減少の反動は小さく、やや増加。1・2 月募集の方式別では、<前期 B 英国数型>(115)が大幅増加。
- 広島キャンパスの**工(97)**は、やや減少で 2 年連続減少。学科別では、6 学科中 4 学科が減少。(ロボティクス)(90)、(電子情報工)(90)、(化学生命工)(91)はいずれも減少、(建築)(97)はやや減少。一方で、(機械工)(109)は増加。
- 福岡キャンパスの**産業理工(89)**は、前年度大幅減少に引き続き減少。学科別では、5 学科中 4 学科が減少。(情報)(73)、(建築・デザイン)(85)は前年度に引き続き大幅減少、(経営ビジネス)(89)は減少。一方で、(電気電子工)(110)は増加だが、前年度 40%以上の減少の反動は小さかった。
- 理工(93)**は、やや減少。学科・コース別では、9 学科・コース中で 8 学科・コースが減少、特に(理／物理学)(82)は 2 年連続増加の反動で大幅減少。増加は(機械工)(105)のやや増加のみ。
- 建築(99)**は、前年度大幅減少の反動はなく、前年度並。ただし、募集人員は 5 人(3%)減少なので、志願倍率は 30.6 倍→31.4 倍とわずかにアップ。
- 医(122)**は、大幅増加で 2 年連続増加。志願倍率は 36.8 倍→45.0 倍にアップし、8 年ぶりに 40 倍を上回った。
- 薬(100)**は、前年度減少の反動はなく 7 人の微増で前年度並。学科別では、4 年制の(創薬科学)(91)は 2 年連続減少。一方で、6 年制の(医療薬)(103)はやや増加。
- 農(117)**は、大幅増加。学科別では、6 学科全てが増加。特に、(環境管理)(122)、(生物機能科学)(122)、(食品栄養)(121)、(水産)(117)は大幅増加。
- 和歌山キャンパスの**生物理工(90)**は、3 年ぶりに減少。学科別では、6 学科中 5 学科が減少。特に(医用工)(66)、(遺伝子工)(84)は大幅減少。増加は(生物工)(109)のみ。

<共通テスト利用方式>

- 文芸(112)**は、3 年ぶりに増加。ただし、新規実施の<共テ・前期 5 教科 7 科目型>を除くと(99)の前年度並。学科・専攻別では、6 学科・専攻中 4 学科・専攻が増加。特に、(芸術／造形芸術)(158)、(文／日本文学)(144)は大幅増加。一方で、(文化デザイン)(76)は大幅減少、(文／英語英米文学)(88)は減少。
- 法(92)**は、2 年連続減少。新規実施の<共テ・前期 5 教科 7 科目型>を除くと(74)の大幅減少。
- 経済(75)**は、3 年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、前年度 3 学科とも増加から、3 学科とも減少へ転じた。(総合経済政策)(58)、(国際経済)(63)はいずれも大幅減少、(経済)(87)も減少。
- 経営(91)**は、2 年連続減少。新規実施の<共テ・前期 5 教科 7 科目型>を除くと(76)の大幅減少。学科別では、増減 2 学科ずつ。(キャリア・マネジメント)(66)は大幅減少で 2 年連続減少、(経営)(86)も 2 年連続減少。一方で、(商)(104)はやや増加、(会計)(102)は前年度並。
- 総合社会(101)**は、前年度大幅減少の反動はなく、前年度並。新規実施の<共テ・前期 5 教科 7 科目型>を除くと(91)の減少。学科・専攻別では、(総合社会／環境・まちづくり系)(110)は増加、(総合社会／社会・マスメディア系)(102)は前年度並。(総合社会／心理系)(91)は減少。
- 国際(87)**は、<共テ・前期 5 教科 5 科目型>を新規実施、<共テ・前期 2 教科 2 科目型>を廃止したが、2 年連続減少。新規と廃止の方式を除いた比較でも(89)の減少。学科・専攻別では、(国際／東アジア－韓国語)(63)、(国際／グローバル)(85)は大幅減少。一方で(国際／東アジア－中国語)(169)は激増と、3 学科・専攻全てが大幅な増減。
- 新設 3 年目の**情報(99)**は、前年度大幅減少の反動はなく、前年度並。ただし、新規実施の<共テ・前期 5 教科 6 科目型>を除くと(82)の大幅減少。
- 広島キャンパスの**工(101)**は、<共テ・前期 5 教科 5 科目型>を新規実施、<共テ・前期 4 教科 4 科目型>、<共テ・前期 4 教科 5 科目型>を廃止したが、前年度並。新規と廃止の方式を除いた比較では(106)のやや増加。学科別では、6 学科中 4 学科で減少。(ロボティクス)(93)、(建築)(96)、(情報)(97)はいずれもやや減少で 2 年連続減少。一方で、増加の 2 学科は(機械工)(117)は大幅増加。
- 福岡キャンパスの**産業理工(112)**は、増加。ただし、新規実施の<共テ・前期 5 教科 5 科目型>を除くと(96)のやや減少。学科別では、5 学科中 4 学科で増加。特に、(生物環境化)(159)、(電気電子工)(128)は大幅増加。一方で、(情報)(92)は減少。
- 理工(96)**は、やや減少。学科・コース別では、9 学科・コース中で 7 学科・コースが減少。特に、(機械工)(89)が最も指数の減少が大きかった。一方で、(理／数)(120)は大幅増加、(生命科学)(110)は増加。方式別では、<共テ・前期 5 教科 5 科目型>(137)の大幅増加が目立った。
- 建築(113)**は、3 年ぶりに増加。ただし、新規実施の<共テ・前期 5 教科 7 科目型>を除くと、(95)のやや減少。方式別では、科目負担が

- 軽減された<共テ併用・A 日程>(120)は大幅増加。一方で、<共テ・中期>(48)は2年連続大幅減少、志願者数は100人を下回った。
- 医(100)**は、2年連続増加の反動はなく、3人の微減で前年度並。
 - 薬(154)**は、2年連続大幅増加。ただし、新規実施の<共テ・前期5教科7科目型>を除くと、(98)の前年度並。学科別では、2学科とも大幅増加だが、<共テ・前期5教科7科目型>を除くと4年制の(創薬科学)(105)がやや増加なのに対して、6年制の(医療薬)(96)はやや減少。
 - 農(128)**は、大幅増加。学科別では、6学科全てが増加。特に、(環境管理)(152)、(食品栄養)(150)、(水産)(132)、(生物機能科学)(125)は大幅増加。方式別では、科目負担軽減の<共テ併用・A 日程>(160)、<共テ併用・B 日程>(142)はいずれも大幅増加。
 - 生物理工(101)**は、前年度並。学科別では、増減が3学科ずつ。増加では、(生物工)(124)の前年度大幅減少の反動による大幅増加。一方で、減少では(医用工)(79)が前年度大幅増加の反動による大幅減少。